

市民公開フォーラム

# ～北極圏のいのちと、 未来の動物園を考える～

参加費：無料

(定員：70名)



詳細、申し込みはこちら

日時：2026年3月8日（日）

13:20～16:15（開場 13:00）

場所：北海道大学総合博物館 1F

知の交流ホール

（札幌市北区北10条西8丁目 北海道大学構内）

## 「未来の動物園」の姿を考える

札幌市円山動物園は、良好な動物福祉の確保を根幹に、気候変動教育や生物多様性保全に取り組んできました。当園は現在、世界最高峰のAZA※認証基準に則した運営への転換を目指しています。

本イベントでは、カナダ・トロント動物園の園長を務めるグラント・ファーニス氏をお招きし、世界トップレベルの動物園が、気候変動や生物多様性の保全にどのように向き合い、どのような実践と役割を果たしているのかを共有し、目指すべき「未来の動物園」の姿を皆様とともに考えます。

※Association of Zoos & Aquariums (AZA)：北米を発祥とする動物園・水族館の協会。動物園・水族館における教育、保全、研究等の発展を支援しており、現在、13か国254の施設が加盟。



🍁 Toronto Zoo

Grant Furniss 氏 -Director, Animal Care

Molly McGuire 氏 -Manager, Welfare Science



🍁 Conservation Dimensions Inc. (CDI)

Rick Baydack 氏

-CDI 代表、マニトバ大学元教授



● 札幌市円山動物園

小菅 正夫 - 札幌市円山動物園 参与

鳥居 佳子 - 動物専門員

当日は画面翻訳（スクリーンへの日本語表示）による進行となります。

主催：札幌市円山動物園（札幌市中央区宮ヶ丘3番地1） 協力：NPO 法人 EnVision 環境保全事務所

お問い合わせ：札幌市円山動物園 保全・教育推進課 電話：011-621-1426